

秋本番を迎えました。園庭では、3～5歳児の子ども達が走ったり、踊ったりして体を動かしていっぱい遊んでいます。0～2歳児の子ども達も、お兄さん、お姉さん達が、かけっこをしたり、踊ったり始めると、興味津々。「がんばれー！」と可愛い声援もたくさん送ってくれます。

小さいながらも真剣に見ていて、競技や演技が終わると、「ふう」と体の力を抜いて笑顔になると、年上の子ども達の姿をみて、感じるものがあるようです。大きくなる憧れの芽生えはこういうことから生まれてくるのだなあとと思います。

先週は「ちいさな運動会」をして「今度はお家の人にも来てもらって運動会をするんだ！」と今週 22 日（土）の運動会に期待を大きくしている3～5歳児の子ども達。

3歳児りす組の子ども達には、先生や友達と一緒に喜んで活動に参加し、走ったり、踊ったりして体を動かす楽しさを。

4歳児のきりん組の子ども達には、いろいろな体の動かし方を楽しみながら、友達と一緒にみんなで取り組む活動に興味をもって喜んで参加し、体を動かして遊ぶ楽しさを。

5歳児らいおん組の子ども達には、体を動かして遊ぶいろいろな活動の中で様々な気持ちを体験しながら、一人ひとりが自分の力を十分に発揮し、挑戦したり、競い合ったり、励まし合ったりしながら友達と一緒に取り組む楽しさを。それぞれ、たっぷり味わってほしいと思います。



肌寒さを感じる日が増えてきていますが、少し動くと汗ばんだりする季節です。朝晩の寒暖差や、天気によって左右される気温に、体が追い付かず、発熱、咳、鼻水等の症状が現れ、体調を崩す子が増えてくる時期です。新型コロナウイルス感染症は、再び感染を上げつつあるという情報もあります。

小さな子ども達が、集団で生活している場であることをご理解いただき、以下の点にご協力ください。

お子さんの体調管理 お願いします!!

- お子さんに、咳や倦怠感、発熱などの風邪症状がある場合は、登園させないよう、また、家族に咳や倦怠感、発熱などの風邪症状がある場合も、お子さんの登園は控えるようご協力ください。**

※『風邪症状』とは、**発熱、頭痛、咽頭痛、咳、鼻水、倦怠感、呼吸困難、下痢、嘔吐等**です。

- 過去に発熱が認められた場合にあっては、解熱後 24 時間以上が経過し、呼吸器症状が改善傾向となるまでは登園を控えていただきます。**
24 時間以内に 38 度以上あった場合や 24 時間以内に解熱剤を使った場合は登園を控えてください。

- 「登園のめやす」を裏面に印刷しました。登園前にお子さんの体調を観察し、保育を受けられる状態であるかを確認してください。**

- 園児とその家族で、コロナ感染や濃厚接触者の疑いがある場合、また PCR 検査を受けた場合は、園に速やかにご連絡ください。**

【下痢について】

下痢のほとんどは、ウイルス性の感染症です。症状が治まった後も1週間から1か月間は便にウイルスが排出され続けるものもあります。

下痢、腹痛、嘔吐などは新型コロナウイルス感染症の症状としても多く確認されています。

園では、手洗い、手指消毒、玩具や家具等の保育環境の消毒を行っていますが、全てのウイルスがなくなることはありません。子どもは口や鼻に手を持っていたり、食べ物を手づかみで食べたりすることが多いので、ウイルスを体内に取り込むリスクが高いです。

また、長時間にわたって集団で過ごす保育園ではウイルスが拡がりやすく、重症化してしまうお子さんもいます。症状が出ている間は登園を控え、自宅で療養してください。

食事をしても下痢にならず、ご家庭において普通便が確認できたら登園可能です。